

## 新型コロナウイルス感染症対策補正予算 予算総括表

### ○予算総括

(単位 千円)

項 目	補 正 第 1, 2 号	補 正 第 3 号	補 正 第 4 号	補 正 第 5 号	補 正 第 7 号	補 正 第 8 号	補 正 第 9 号	補 正 第 10 号	補正第 11 号		合 計
									新規事業	既決事業	
1 感染症予防対策のための取組	—	13,215	—	148,300	39,978			<b>234,899</b>	<b>33,821</b>	<b>△ 92,500</b>	377,713
2 暮らしを支えるための取組	—	29,962	8,222,710	27,200	128,690				<b>533</b>	<b>△ 7,590</b>	8,401,505
3 雇用を維持するための取組	20,000	362,000	—	—	—					<b>△ 202,000</b>	180,000
4 企業の業績悪化対策等のための取組	40,000	234,861	—	—	38,911		30,000	<b>60,000</b>	<b>17,800</b>	<b>△ 38,000</b>	383,572
5 こども、学校のための取組	—	426,254	2,788	16,200	41,189			<b>339,593</b>	<b>105,219</b>	<b>△ 11,445</b>	919,798
6 観光等反転攻勢等のための取組	140,000	103,494	—	356,500	6,906	276,500		<b>53,995</b>	<b>7,142</b>	<b>△ 20,500</b>	924,037
7 アフター・コロナ社会に向けた取組	—	—	—	3,800	5,000			<b>17,400</b>	<b>7,130</b>		33,330
※予備費	—	—	—	—	23,000						23,000
※その他								<b>45,000</b>			45,000
合 計	200,000	1,169,786	8,225,498	552,000	283,674	276,500	30,000	<b>750,887</b>	<b>171,645</b>	<b>△ 372,035</b>	11,287,955

※補正第 11 号は新型コロナウイルス感染症対策の新規事業費及び既決補正予算事業費のみ抜粋

※市独自新規事業分 補正第 1、2 号 200,000 千円、補正第 3 号 741,532 千円、補正第 5 号 552,000 千円、補正第 7 号 111,892 千円、

補正第 8 号 276,500 千円、補正第 9 号 30,000 千円、**補正第 10 号 750,887 千円、補正第 11 号 89,693 千円**

補正合計 2,752,504 千円

550,497 千円

別  
紙

## ○財源内訳

(単位 千円)

	補正額	財源内訳	
補正第1号、2号	200,000	一般財源（財政調整基金繰入金）	200,000
補正第3号	1,169,786	国県支出金	219,056
		被災者生活再建支援基金繰入金	492,000
		その他	3,300
		一般財源（財政調整基金繰入金）	455,430
補正第4号	8,225,498	国県支出金	8,221,928
		一般財源（財政調整基金繰入金）	3,570
補正第5号	552,000	その他（食事券販売収入）	200,000
		一般財源（財政調整基金繰入金）	352,000
補正第7号	283,674	国県支出金	130,378
		地方債	25,600
		その他	△ 304
		一般財源（財政調整基金繰入金）	128,000
補正第8号	276,500	その他（食事券販売収入）	200,000
		一般財源（財政調整基金繰入金）	76,500
補正第9号	30,000	一般財源（財政調整基金繰入金）	30,000
<b>補正第10号</b>	<b>750,887</b>	<b>国県支出金（臨時交付金）</b>	<b>688,487</b>
		<b>一般財源（財政調整基金繰入金）</b>	<b>17,400</b>
		<b>一般財源（繰越金）</b>	<b>45,000</b>
<b>補正第11号</b>	<b>△ 200,390</b>	<b>国県支出金（臨時交付金）</b>	<b>1,000,791</b>
		<b>国県支出金</b>	<b>56,987</b>
		<b>被災者生活再建支援基金繰入金</b>	<b>△ 323,700</b>
		<b>一般財源（財政調整基金繰入金）</b>	<b>△ 934,468</b>
合 計	11,287,955	国県支出金	8,628,349
		国県支出金（臨時交付金）	1,689,278
		地方債	25,600
		被災者生活再建支援基金繰入金	168,300
		その他（食事券販売収入他）	402,996
		一般財源（財政調整基金繰入金）	328,432
		一般財源（繰越金）	45,000

※補正第11号は新型コロナウイルス感染症対策の新規事業費及び既決補正予算事業費のみ抜粋

**地方創生臨時交付金**

**豊岡市交付限度額 1,732,344 千円**

# 令和2年度 一般会計補正予算（第10号、第11号）の概要 ～新型コロナウイルス感染症対策事業～

## 1 感染症予防のための取組

268,720千円

### 補正第10号

資料：No.1

(1) 公共施設トイレの感染症予防対策 12,180千円

(全額地方創生臨時交付金)

→コミュニティセンター、健康・高齢者・障害福祉施設のトイレ洗面台の自動水栓化等の感染予防対策。

資料：No.2

(2) コミュニティセンターの感染症予防対策 150,715千円

(全額地方創生臨時交付金)

→指定緊急避難場所でもあるコミュニティセンターにおける網戸、換気扇、空調等の換気対策。

資料：No.3

(3) 歴史博物館の感染症予防対策 43,804千円

(全額地方創生臨時交付金)

→館内及び事務室の換気対策。

資料：No.4

(4) 学校施設体育館・社会体育施設の感染症予防対策 16,197千円

(全額地方創生臨時交付金)

→指定緊急避難場所でもある学校施設体育館、社会体育施設等の換気対策。

資料：No.5

(5) 診療所の感染症予防対策 12,003千円

(全額地方創生臨時交付金)

→新型コロナウイルス感染症疑い患者の診察環境の整備。

## 補正第 11 号

(1) マスク、消毒液等購入 2,749 千円  
(全額地方創生臨時交付金)

(2) WEB 会議用モニター等整備 5,555 千円  
(全額地方創生臨時交付金)

資料：No. 6

(3) 家庭ごみ収集、運搬業務従事者に対する感染症予防対策 1,473 千円  
(全額地方創生臨時交付金)  
→家庭ごみ収集・運搬業務の委託業者に対する感染症予防対策費用の支給。

資料：No. 7

(4) 永楽館の感染症予防対策 24,044 千円  
(地方創生臨時交付金 20,706 千円)  
→客席及び舞台等、館内の換気対策。

## 2 暮らしを支えるための取組

533 千円

## 補正第 11 号

(1) オンライン手話通訳の実施 315 千円  
(県費 136 千円)  
→聴覚障害者の病院受診時に、手話通訳者の派遣が困難な状況となっている。  
感染リスクの低減を図るためオンライン手話通訳を導入。

(2) オンライン保健指導の実施 218 千円  
(国費 91 千円)  
→対面方式で行ってきた保健指導や保健相談をオンラインで実施。

## 4 企業の業績悪化対策等のための取組

77,800 千円

## 補正第 10 号

資料：No. 8

(1) 製造業への緊急支援 60,000 千円  
(全額地方創生臨時交付金)  
→新型コロナウイルス感染症が経済の大きなブレーキになる中であっても、  
前向きな投資を行う市内の製造業者を支援するため、生産プロセスの

改善など生産性向上に資する設備投資に係る費用を補助。

## 補正第 11 号

資料：No.9

(1) 水産加工施設整備への支援 17,800 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→売り上げが大きく落ち込んだ水産物の活用方法として、水産加工品製造を行う事業者に対する支援。

## 5 こども、学校のための取組

444,812 千円

## 補正第 10 号

資料：No.10

(1) 特別教室の空調整備 314,600 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→小中学校再開に伴い、感染症対策等を徹底しながら子どもたちの学習を保障するため、特別教室のエアコン整備を実施。

資料：No.11

(2) 給食センターの空調整備 23,559 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→小中学校の夏休みの短縮に伴う夏季期間の学校給食を、安全で安定的に供給し、第2波の到来にも備えるため、空調設備・換気設備の整備を実施。

(3) こども支援センターの相談支援体制の強化 800 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→学校休業や外出自粛等により、不安やストレスを抱えている子どもや保護者のストレス軽減をするためにタブレットを配置し、SNS等を利用した相談支援を実施。

(4) 放課後児童クラブの連絡体制の強化 634 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→保護者と児童クラブとの連絡体制の強化を図るため、各児童クラブにスマートフォンを配置。

## 補正第 11 号

(1) 民間事業者からの外国語指導助手 (ALT) の派遣 13,035 千円  
(国費 6,517 千円)

→外国青年招致事業を活用しての ALT 派遣受け入れが困難なことが想定されることから、民間事業者からの ALT 派遣受け入れを増員。  
民間事業者 ALT 当初 2 人 → 変更 7 人

(2) 子育てセンターのオンライン相談の実施 1,054 千円  
(国費 702 千円)

→対面方式で行ってきた相談をオンラインで実施できるよう、各センターにタブレット、スマートフォンを配置。

資料 : No.12

(3) 私立保育園への支援 23,800 千円  
(全額地方創生臨時交付金)

→安全・安心な保育の提供のため、施設規模に応じて給付金を支給。

資料 : No.13

(4) 夏季休業短縮による熱中症対策 17,049 千円  
(国費 8,525 千円)

→夏季休業短縮期間中、学校における児童生徒の学習保障の取組みを支援するため、冷感タオル、日傘等の熱中症対策用品を配布、配備。

(5) 感染症予防対策 50,281 千円  
(国費 41,016 千円)

→小中学校、保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、子育てセンターのマスク、消毒液、換気扇、自動手指消毒機等購入。

## 6 観光等反転攻勢のための取組

61,137 千円

## 補正第 10 号

資料 : No.14

(1) スキー場設備整備支援 53,995 千円  
(全額地方創生臨時交付金)

→スキーシーズン、グリーンシーズンのゲレンデ利用を見据えた設備導入の支援。

## 補正第 11 号

資料：No.15

(1) 文化芸術創造交流事業 3,842 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→市内全小学2年生対象にした参加型演劇「サンタクロース会議」の  
開催に際して、感染症対策の徹底を図ることによる経費の増額。

資料：No.16

(2) 中心市街地活性化事業 3,300 千円

(寄附分 300 千円)

(地方創生臨時交付金 3,000 千円)

→さまざまな団体が行ってきた行事やアミューズメントを「with コロナ」  
の視点で再構築し、互いに持ち寄る形で中心市街地エリアに見本市を構成。

## 7 アフター・コロナ社会に向けた取組

24,530 千円

## 補正第 10 号

資料：No.17

(1) 定住推進事業補助金 17,400 千円

→移住検討段階、移住初期における支援制度の拡充に伴う増額。

## 補正第 11 号

(1) 城崎国際アートセンターを活用したテレワーク拠点整備 4,130 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→城崎国際アートセンターに次世代移動通信システムの 5G 基地局が  
設置される予定のため、同センターでのテレワーク拠点化を推進。  
現在、策定中のテレワーク推進計画に基づく拠点整備実施設計。

資料：No.18

(2) ワークেশヨンの推進 3,000 千円

(全額地方創生臨時交付金)

→法人向けワークেশヨンプランの企画造成及びモニターツアーの実施。

**その他**

**補正第 10 号**

(1) 市税の還付 45,000 千円

→新型コロナウイルス感染症の影響により、過年度に納税された法人市民税の過納分の還付金増額。

※網掛けは市独自事業

		補正第10号
No.1	事業名 公共施設トイレの感染症予防対策	補正 予算額 12,180 千円

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、重症化リスクの高い高齢者等の利用が多い公共施設について、トイレの手洗い場の自動水栓化及び洋式トイレに蓋を設置することで利用者の感染リスクを軽減させる。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 公共施設のトイレ手洗い場の自動水栓化 203箇所

- ・コミュニティセンター 21施設 122箇所
- ・健康福祉センター 4施設 41箇所
- ・長寿園 11箇所
- ・障害福祉施設（北但広域療育センター等） 5施設 17箇所
- ・隣保館 2施設 7箇所
- ・診療所 2施設 5箇所

イ 上記施設の内、蓋が設置されていない洋式トイレに蓋を設置 5箇所

- ・日高東部健康福祉センター 1箇所
- ・北但広域療育センター 2箇所
- ・診療所 2施設 2箇所

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 12,180千円

担当課名【財政課】（内線2051）

		補正第 10 号	
No. 2	事業名	コミュニティセンターの感染症予防対策	補正 予算額
			150,715 千円

## 1 事業目的、趣旨等

地域コミュニティ組織の活動の拠点であり、公の施設として多くの人々が利用する公共施設であるほか、ほとんどが指定避難所ともなっているコミュニティセンターが安全かつ有効に使用できるよう、新型コロナウイルス感染症予防対策及び新しい生活様式へ対応できる環境整備を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

新型コロナウイルス感染症予防対策及び新しい生活様式への対応を目的として次のとおりコミュニティセンターの設備の改修・新設等を行う。

ア センター利用者に定期的な換気を促すため、安心して窓の開放が行える網戸の新設：

21 館 11,678 千円

イ 機械換気の要である換気扇の新設：8 館 1,282 千円

ウ 密を避けながらも地域活動の拠点として利用できるよう、外部とのオンライン会議や研修が可能となる基本的なインフラとして、WiFi 環境を整備：29 館 12,811 千円

エ 利用者が多く密となりやすい、豊岡地区・五荘地区・八条地区コミュニティセンターの空調換気設備を更新・強化し、換気能力の向上を図るとともに除菌ユニットの付加により、更なるウイルス拡散の防止を実施：3 館 124,944 千円

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第速やかに各事業に着手し、早期完了を目指す。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 150,715千円

担当課名【コミュニティ政策課】(内線2783)

コミュニティセンターの感染症予防対策一覧（参考）

No.	施設名	網戸新設	換気扇新設	WiFi 環境整備	空調換気設 備強化改修
1	豊岡地区コミュニティセンター	○		○	○
2	八条地区コミュニティセンター	○		○	○
3	三江地区コミュニティセンター	○	○	○	
4	田鶴野地区コミュニティセンター		○	○	
5	五荘地区コミュニティセンター			○	○
6	新田地区コミュニティセンター	○	○	○	
7	中筋地区コミュニティセンター			○	
8	奈佐地区コミュニティセンター			○	
9	港地区コミュニティセンター	○	○	○	
10	神美地区コミュニティセンター	○	○	○	
11	城崎地区コミュニティセンター			○	
12	竹野南地区コミュニティセンター			○	
13	中竹野地区コミュニティセンター	○	○	○	
14	竹野地区コミュニティセンター	○		○	
15	国府地区コミュニティセンター	○		○	
16	八代地区コミュニティセンター	○		○	
17	日高地区コミュニティセンター	○		○	
18	三方地区コミュニティセンター	○	○	○	
19	清滝地区コミュニティセンター	○	○	○	
20	西気地区コミュニティセンター			○	
21	弘道地区コミュニティセンター	○		○	
22	菅谷地区コミュニティセンター	○		○	
23	福住地区コミュニティセンター	○		○	
24	寺坂地区コミュニティセンター	○		○	
25	小坂地区コミュニティセンター			○	
26	小野地区コミュニティセンター	○		○	
27	資母地区コミュニティセンター	○		○	
28	合橋地区コミュニティセンター	○		○	
29	高橋地区コミュニティセンター	○		○	
合 計		21 館	8 館	29 館	3 館

		補正第 10 号
No.3	事業名 歴史博物館の感染症予防対策	補正 予算額 43,804 千円

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、換気機能を強化した空調換気設備への更新と、空気の流れをつくるための窓を設置する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 空調換気設備設置工事 42,379千円

高温・低温時の空調機能が不十分になっているため、換気設備を強化し、新型コロナウイルス感染症予防対策に努める。

イ 換気用窓増設工事 1,425千円

館内には換気用の窓がなく、空気の入れ替えが容易にできないため、窓を2か所設置し、空気の流れをつくることで新型コロナウイルス感染症予防対策に努める。

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第速やかに事業に着手し、早期完了を目指す。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 43,804千円

担当課名【文化振興課】(内線5421)

		補正第 10 号	
No. 4	事業名	学校施設体育館・社会体育施設の 感染症予防対策	補 正 予算額
			16,197 千円

## 1 事業目的、趣旨等

社会体育施設及び学校施設の体育館（武道場を含む）は、社会体育としてのスポーツ利用のほか、多くは避難所としての機能も有しており、これらの施設が安全かつ有効に使用できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 網戸の新設 15,053千円

施設利用者に定期的な換気を促すため、安心して窓の開放が行えるよう設置可能な箇所に網戸を新設する。

ア) 社会体育施設 2,765千円

8施設（総合体育館、城崎ボートセンター、竹野B&G海洋センター、中竹野ふるさと館、日高文化体育館、出石B&G海洋センター、資母体育館及び但東中央体育館）

イ) 小中学校体育館等（学校施設開放事業による施設使用のため） 12,288千円

40施設（武道場を含む）

イ 換気扇の新設 1,144千円

神鍋野外スポーツ公園管理棟エントランスには換気機能がないため、換気扇を新設する。

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算措置され次第、速やかに着手し、早期完了を目指す。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 16,197千円

担当課名【スポーツ振興課】（内線2790）

		補正第 10 号	
No.5	事業名	診療所の感染症予防対策 ※繰出金	補 正 予算額
			12,003 千円

## 1 事業目的、趣旨等

市立診療所の新型コロナウイルス感染症疑い患者の診察環境の整備を目的として、診療所事業特別会計に繰り出す。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 森本診療所：発熱者用戸建てプレハブ設置費及び診察備品等購入費 4,477千円

発熱患者が来所した場合は、職員が建物外に出て対応している。患者が単身で来所することもあり、その場合は屋外で待機することになるため、発熱患者に対応するための発熱外来を増設する。

イ 神鍋診療所：発熱者用部屋増築費及び診察備品等購入費 4,580千円

自家用車で来所した発熱患者には、そのまま待機してもらい、車外から窓越しに診察を行っているが、悪天候時の対応に苦慮しており、積雪時の神鍋地域で同様の対応は困難であることから、発熱患者に対応するための部屋を増築する。

ウ 但東歯科診療所：エアコン増設費及び集塵機等購入費 2,946千円

窓開放による換気回数を増やすため温度調節強化のエアコンを増設し、待合室の密集防止のため呼び出しベルを購入する。また集塵機と、高圧滅菌機による消毒替えのため口腔内に挿入する治療機器を購入する。

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 12,003千円

担当課名【健康増進課】(内線3101)

No.6	事業名	家庭ごみ収集・運搬業務従事者に対する感染症予防対策	補正 予算額	1,473 千円
------	-----	---------------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルスが付着した家庭ごみが排出されている可能性をふまえ、収集・運搬業務に従事する委託業者に対して感染症予防対策費用を支給し、業務従事中の感染防止に寄与する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

#### ア 概要

市民から排出された家庭ごみに新型コロナウイルスが付着している可能性があり、ごみ収集車に積み込む際に圧縮することにより、指定袋が破損して中身が飛散し、作業員が吸い込む危険性等があるため、マスク及び消毒液等の感染症予防対策が欠かせない。そのため危険な業務に従事する委託業者に感染症予防対策費用を支給する。

#### イ 支給対象

家庭ごみ収集・運搬業務を委託している7業者（市内を7エリアに分割して委託）

#### ウ 支給根拠

契約締結時の人数分の1年間の感染症予防対策費用相当

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第、速やかに交付。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 1,473千円

No.7	事業名 永楽館の感染症予防対策	補正 予算額	24,044 千円
------	-----------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響により、出石永楽館は公演等の中止を余儀なくされている。公演利用を再開するにあたり、換気機能が脆弱なため、感染拡大予防の観点から必要な改修を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 換気設備等改修工事費 22,044千円

劇場等の再開に際して示されたガイドライン（全国公立文化施設協会）では、機械換気による予防措置が欠かせないされているが、現状では換気機能が脆弱な状態のため、換気機能の強化を図る。

併せて、経年劣化等により風雨時に雨水侵入が発生している北面2階土壁外壁部について、外壁土壁を覆う板壁等を取り付ける。

イ 換気設備等改修工事監理業務委託料 2,000千円

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

貸館予約及び見学開館等に配慮し、2021年1月以降休館し、3月中の完了を予定。

### (5) 全体事業費

24,044千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 20,706千円

		補正第10号
No.8	事業名 製造業への緊急支援	補正 予算額 60,000 千円

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症が経済の大きなブレーキになる中であっても、前向きな投資を行う市内の製造業者を支援するため、生産プロセスの改善など生産性向上に資する設備投資に係る費用を補助する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

豊岡市製造業緊急支援事業費補助金

#### ア 概要

生産プロセスの改善など自社の生産性向上のために導入する設備等に係る費用を補助

#### イ 対象者

製造業を主業として営む市内中小企業者

#### ウ 対象経費

- (ア) 設備（機械装置等）の購入、製作に要する経費
- (イ) 専用ソフトウェア・情報システムの購入・構築に要する経費
- (ウ) (ア)もしくは(イ)と一体で行う改良又は据付に要する経費

#### エ 補助率

補助対象経費の1/2以内、下限100万円、上限1,000万円

但し、豊岡市が認定する「先端設備等導入計画」に基づき導入される設備等については補助対象経費の2/3以内

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算成立後、速やかに公募開始予定。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 60,000千円

担当課名【環境経済課】（内線2301）

No.9	事業名 水産加工施設整備への支援	補正 予算額	17,800 千円
------	------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛等の影響により、飲食店や土産店の利用が大幅に減少している。これに伴い、鮮魚をはじめとした水産物の売上げが大きく落ち込み、価格の低下や売れ残りによる大きな損失が生じている。そこで、長期保存できる干物などの乾燥加工品として販売する取組みにより、この窮地を凌いでいる。

しかしながら、水産加工品の主な消費者である地域の一般家庭の需要には限りがあり、また、保存用の冷凍庫の収容量にも限界があることから、新たな需要を掘り起こし消費拡大に取り組む必要がある。この課題に対し、魅力ある新たな商品を提供することは有効な手段となるが、既存乾燥加工設備はその加工技術が温風に限られ、干物に含まれる水分量の微妙な調節ができず、新たな商品の製造が困難である。

そこで、最新加工用設備（冷風機能が追加された乾燥機）の導入を行うことで、バリエーションに富んだ水産加工品の製造が可能となる。このことは、新たな販路拡大のみならず、将来にわたる経営継続にもつながることから、当該設備の導入補助を行うものである。

## 2 事業概要

### (1) 内容

#### ア 対象事業

新たに6種類の水産加工品（ハタハタの旨干し、ホタルイカの魚醬干しなど）が加工可能な、冷風乾燥機2基の導入支援。

#### イ 対象者

但馬漁業協同組合 津居山支所

#### イ 補助率

補助対象経費の2/3以内

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第、速やかに交付。

### (5) 事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 17,800千円

担当課名【農林水産課】（内線2361）

		補正第10号
No.10	事業名 特別教室の空調整備	補正 予算額 314,600 千円

## 1 事業目的、趣旨等

小中学校再開に伴い、感染症予防対策等を徹底しながら子どもたちの学習を保障するため、特別教室のエアコンの整備を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

#### ア 小学校

音楽室、理科室等のエアコンの整備 26校計74教室 233,420千円  
 豊岡小学校、八条小学校、三江小学校、田鶴野小学校、五荘小学校、  
 新田小学校、中筋小学校、港東小学校、神美小学校、城崎小学校、  
 竹野小学校、中竹野小学校、竹野南小学校、府中小学校、八代小学校、  
 日高小学校、静修小学校、三方小学校、清滝小学校、弘道小学校、  
 福住小学校、寺坂小学校、小野小学校、合橋小学校、高橋小学校、  
 資母小学校

#### イ 中学校

家庭科・被服室等のエアコンの整備 8校計21教室 81,180千円  
 豊岡南中学校、豊岡北中学校、港中学校、城崎中学校、竹野中学校、  
 日高東中学校、日高西中学校、出石中学校

※統合のため今年度で閉校が決定している奈佐小学校・港西小学校、整備済みの小坂小学校・  
 但東中学校を除く全校

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第速やかに各事業に着手し、早期完了を目指す。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 314,600千円

担当課名【教育総務課】(内線2701)

		<b>補正第10号</b>	
No.11	事業名 <b>学校給食センターの空調整備</b>	補正 予算額	23,559 千円

## 1 事業目的、趣旨等

小中学校の夏休みの短縮に伴う夏季期間の学校給食を、安全で安定的に供給し、新型コロナウイルスの第2波の到来にも備えるため、給食センターの空調設備・換気設備の整備を行い、衛生管理と調理環境の改善を図る。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

- ア 豊岡学校給食センター 空調設備 計7台 15,439千円
  - (ア) 調理室 空調設備 3台
  - (イ) 揚物・焼物室 空調設備 2台
  - (ウ) 米飯室 空調設備 2台
- イ 日高学校給食センター 空調設備 3台、換気扇 2台 8,120千円
  - (ア) 調理室 空調設備 3台
  - (イ) 屋根部 換気扇 2台

※出石学校給食センターは空調設備整備済

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第速やかに各事業に着手し、早期完了を目指す。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 23,559千円

担当課名【教育総務課】(内線2701)

No.12	事業名 私立保育園への支援	補正 予算額	23,800 千円
-------	---------------	-----------	-----------

## 1 事業目的（趣旨）

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、緊急事態宣言下においても国からの要請に応じ、強い使命感を持って保育業務を継続していただいている私立認可保育所等（保育所、認定こども園、小規模保育所）に対し、今後も新型コロナウイルス感染症対策をとりながらサービスを提供していただくための支援を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

コロナ禍において、感染リスクに怯えながらも強い使命感を持って園児・保護者のために保育業務を継続している私立認可保育所等に対し、緊急事態宣言期間中に生じた新型コロナウイルス感染症関連経費並びに今後予想される第2波、第3波に備えて更なる感染症防止対策を行い、引き続き安全・安心な保育を提供していただくための経費等に対して給付金により支援を行う。

#### ア 保育体制支援補助金【補助金：4,800千円】

私立認可保育所等が、園舎内等の消毒作業、園児の検温作業や健康観察等感染症対策の体制を整えるために雇用した人件費相当分を補助

#### イ 私立保育所等運営支援給付金【給付金：19,000千円】

(ア) 対象施設：私立保育所等 20施設

(イ) 対象経費

- ・ 保育料や給食費の返還等に係る経費
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に係る経費

消毒作業（委託等）、オンライン等による保育相談、施設内環境整備・改修（空調、空間確保、自動水栓等）、備品購入等

(ウ) 給付額：施設規模（児童数）により定額（500～1,500千円）給付

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 23,800千円

担当課名【こども育成課】（内線2531）

No.13	事業名 夏季休業短縮による熱中症対策	補正 予算額	17,049 千円
-------	--------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

夏季休業短縮期間中、学校における児童生徒の学習保障の取組みを支援する観点から、熱中症対策用品を備えるとともに、各学校で必要とする用品などの購入を柔軟に対応できるよう予算を配当する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 小中学校に熱中症対策用品を配布する（転入による増員分を別途見込む）。

(ア) 冷感タオル 全児童生徒分を配布する。

小学校（児童 4,180人分） 6,277千円

中学校（生徒 2,041人分） 3,064千円

(イ) 日傘 小学校に置き傘として配備する。

小学校（児童 418人分） 431千円

イ 小中学校に熱中症対策用品購入用予算の配当（冷却剤、経口補水液など）

(ア) 小学校費（学校運営事業費） 4,273千円

(イ) 中学校費（学校運営事業費） 3,004千円

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

17,049千円（学校教育活動再開支援補助金 補助率1/2）

		補正第10号	
No.14	事業名 スキー場設備整備支援	補正 予算額	53,995 千円

## 1 事業目的、趣旨等

年間を通して安定したスキー場運営を支援するため、スキーシーズン及びグリーンシーズンのゲレンデ利用を見据えた設備導入の支援を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

兵庫県が実施する少雪の影響を受けた地域への誘客促進策に係る随伴補助

#### ア 対象事業

(ア) 造雪設備の導入

(イ) グリーンシーズンを見据えた設備導入

#### イ 補助率

補助対象経費の1/4以内

※兵庫県：補助対象経費の1/2、市：補助対象経費の1/4随伴

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

補正予算成立後、ただちに事業開始。

### (5) 民間事業者全体事業費（補助率・負担率）

215,980千円	補助率	県	1/2	107,990千円
		市	1/4	53,995千円
		民間事業者	1/4	53,995千円

#### ※市補助金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 53,995千円

(内訳) 造雪設備一式導入 50,805千円

グリーンシーズンを見据えた設備一式導入 3,190千円

担当課名【大交流課】(内線2321)

No.15	事業名	文化芸術創造交流事業 （『サンタクロース会議』の学校公演への変更、回数増）	補正 予算額	3,842 ※増額 千円
-------	-----	--	-----------	-----------------

## 1 事業目的、趣旨等

子どもたちが、演劇を鑑賞するだけではなく、劇中の会議に参加して意見を述べる「参加型演劇」の公演を通して、演劇に親しむ機会をつくとともに、子どもたちの豊かな感性や発想力、自己表現力を育成する。

なお、開催に際して、開催を学校に変更、公演回数の増、出演者のPCR検査受検など、新型コロナウイルス感染症に対する児童の安全を確保し実施する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

市内全小学2年生対象にした、参加型演劇『サンタクロース会議』（青年団、作・演出／平田オリザ）公演。

新型コロナウイルス感染症対策として、ホール施設公演（3会場（市民プラザ、江原河畔劇場、出石永楽館）、10回公演）を学校公演（11会場（豊岡小学校ほか）、15回公演）に変更。回数を増やすことで極力移動を抑え、1回あたりの鑑賞人数を減らし密を避ける。また、感染拡大地域から来る出演者・スタッフには来豊前にPCR検査を受検させるなど、鑑賞する児童の安全を確保する。

### (2) 事業期間

2020年11月6日（金）～12月4日（金）

※当初の予定は2020年11月16日（月）～27日（金）

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

15,379千円（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,842千円、文化芸術振興費補助金3,460千円、他5,000千円）

※当初の事業費は11,537千円。新型コロナ対策のため事業費3,842千円を増額。

No.16	事業名 中心市街地活性化事業	補正 予算額	3,300 千円
-------	----------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響で、中心市街地においても多くのイベントが中止を余儀なくされたが、今後は新しい日常へと踏み出す必要がある。豊岡演劇祭の実施をきっかけに、地域イベントの再起動に着手する。
- (2) 感染症対策を含め、「with コロナ」時代の地域イベントの企画・運営の在り方を探る。
- (3) 市民にひとときの「楽しい時間」を提供する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

これまでさまざまな団体が行ってきた行事やアミューズメントを「with コロナ」の視点で再構築し、互いに持ち寄る形で中心市街地エリアに見本市を構成する。

#### 【イベントの内容（案）】

- ア 野外映画上映会（ドライブインシアター、野外シアター）&マルシェ
- イ 市役所稽古堂前芝生広場を活用した子ども向けイベント
- ウ 商店街の歩道及び公設市場等を活用した飲食イベント、アートイベント
- エ 野外・配信音楽ライブの開催

### (2) 実施期間等

2020年11月中に開催予定 ※土曜日、日曜日の2 days 開催を予定

### (3) 場所

市役所周辺の中心市街地

### (4) 事業主体

豊岡市

### (5) 事業費

3,300千円

（内訳） 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 3,000千円  
寄附金 300千円

## 3 その他参考事項

「豊岡市の中心市街地活性化」のために、昨年度、宵田商店街（吉井大貴理事長）からいただいた寄附のうち、300千円を本事業のために活用する。

担当課名【環境経済課】（内線2301）

		補正第10号
No.17	事業名 定住推進事業補助金	補正 予算額 17,400 ※増額 千円

## 1 事業目的、趣旨等

- (1) 都会から地方の生活への関心が高まっており、本市においても、移住相談が増加している(2020年4月～7月の相談件数225件、去年同期比4.2倍)。この好機に、移住検討段階や移住初期段階における費用負担への支援を行うことで、移住促進に繋げる。
- (2) 移住検討者からニーズの高い賃貸用空き家の掘り起こしを図り、飛んでるローカル豊岡掲載物件数を増やす。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 移住への各ステージに応じた支援 16,400千円

(ア) 情報収集段階での情報発信の強化

- ・「飛んでるローカル豊岡」サイトの充実

(イ) 移住検討段階での車移動に係る支援

- ・レンタカー借上料補助 定額3,000円/日

市内到着後または、移住希望者自宅等からのレンタカーでの移動を支援することで、新型コロナウイルス感染リスクを低減。

- ・高速料金を補助 高速料金(往復)の1/2相当額

(ウ) 移住初期費用の支援

- ・引越し費用の補助 補助率10/10 上限200千円/世帯

(エ) 移住後の生活支援

- ・運転免許取得費補助 定額100千円

移住にあたり、豊岡自動車教習所にて普通自動車運転免許を取得する際の費用の一部を補助。

- ・インターネット環境整備補助 補助率10/10 上限20千円/世帯

- ・食の支援

移住者に対し、コウノトリ育む農法(無農薬)のお米、1俵(60kg)を支給。

イ 賃貸用物件の掘り起こし 1,000千円

(ア) 賃貸用空家の清掃費等補助 補助率10/10 上限100千円

空家所有者を対象に空家物件の片付け、清掃等費用の一部を補助。

### (2) 全体事業費

27,800千円

現計予算額 10,400千円

補正予算額 17,400千円

担当課名【環境経済課】(内線2301)

No.18	事業名	ワーケーションモニターツアー 実施事業	補正 予算額	3,000 千円
-------	-----	------------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響により、働き方が見直される中、新たなツーリズムの形として法人向けワーケーションプランの造成に向けたモニターツアーを実施する。

実施にあたっては、一般社団法人豊岡観光イノベーションが主体となり、地元交通事業者や体験アクティビティ事業者と協力するとともに、地域活性化を目的とした包括連携協定を締結している KDDI 株式会社等と連携して実施する。

モニターツアーにより法人向けワーケーションプランの需要や地域の受入環境を検証するとともに、今後の可能性について検討を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 法人向けワーケーションプランの企画造成及びモニターツアーの実施

(ア) 本市の自然豊かな特徴を活かした体験プログラムの提供

(イ) リモートデジタルシンキング研修プログラムの導入

イ 実施結果や企業アンケート調査等を踏まえた持続可能なワーケーションプランの検討

ウ 本事業を広報することによるワーケーションによる新しい働き方への機運醸成

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

補正予算成立後、新型コロナウイルス感染症拡大状況を注視しながら、適切な時期に実施。

### (5) 全体事業費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10/10 3,000千円

## 令和2年度一般会計補正予算(第1～5号、第7～9号)の概要

<b>1 感染症予防のための取組</b>	<b>201,493 千円</b>
	補正第3号
	13,215 千円
(1) マスク、消毒液等購入、庁舎飛沫防止パネルの設置	
(2) WEB 会議用パソコン整備	
(3) 休日急病診療所換気扇、カウンターパネル設置 (繰出金)	
	補正第5号
(4) 店舗等の感染症予防力向上経費の支援	147,000 千円
→パーティションや自動手指消毒器等の導入を行う際の経費を5万円を上限に補助。	
	補正第5号
(5) 感染症対策ガイドラインの策定支援	1,300 千円
→城崎温泉、市全域を対象とした感染症対策ガイドライン策定の取り組みを支援。	
	補正第7号
(6) コウノトリ文化館の感染症予防対策	37,000 千円
	(国費 10,000 千円)
	(地方債 25,600 千円)
→感染症予防対策のため、老朽化したコウノトリ文化館の空調設備の改修を実施。	
	補正第7号
(7) 文化施設の感染症予防対策	2,978 千円
	(国費 784 千円)
→文化施設での感染症対策。城崎国際アートセンター、市民プラザ、出石永楽館、市民会館等。	
<b>2 暮らしを支えるための取組</b>	<b>8,408,562 千円</b>

	補正第3号
(1) 児童扶養手当・就学援助費受給者支援給付	29,962 千円
→就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭及び就学援助家庭等に対し、1世帯当たり3万円の給付金を支給。	

(2) 特別定額給付金の支給 補正第4号  
8,099,043千円  
(全額国費)

→1人当たり10万円の給付金を支給。

(3) 住居確保給付金の支給 補正第4号  
14,280千円  
(国費10,710千円)

→住居確保給付金の対象範囲を拡大し、住居を喪失した方又は住居を失うおそれが生じている方に対して給付金を支給。

(4) 子育て世帯への臨時特別給付金の支給 補正第4号  
109,387千円  
(全額国費)

→子育て世帯の生活を支援するため児童手当受給者への1人当たり1万円の給付金を支給。

(5) 公共交通事業者への支援 補正第5号  
27,200千円

→経営に深刻な影響を受けているバス、タクシーの旅客自動車運送事業者  
に、運転士数に応じて給付金を支給。

(6) ひとり親世帯等臨時特別給付金支給事業 補正第7号  
→子育て負担の増加や収入の減少したひとり親世帯及び就学援助費受給世帯を対象に、5万円(2人目以降1人につき3万円)の臨時給付金を支給。

ア ひとり親世帯臨時特別給付金 89,432千円  
(全額国費)

イ 就学援助費受給世帯臨時特別給付金 39,258千円

※市独自事業として同様の事業を、補正第3号「児童扶養手当・就学援助費受給者支援給付」として実施済み。

### 3 雇用を維持するための取組 382,000千円

(1) 相談体制充実、申請事務手続きサポート 補正第2号  
20,000千円

→国の雇用調整助成金(休業手当助成)の手続きサポート。

補正第3号

- (2) 緊急雇用維持事業 300,000 千円  
(全額被災者生活再建支援基金)  
→新型コロナウイルス感染の影響で、雇用調整助成金の申請を行った  
市内企業等に対し、休業手当等の最大10%に相当する額を上乗せ支給。

補正第3号

- (3) 指定管理者休業補償 62,000 千円  
→施設を休館した指定管理者に対し、指定管理の継続のために必要な  
経費（人件費等）を補償。

#### 4 企業の業績悪化対策等のための取組 343,772 千円

##### (1) 利子補給

補正第1号

- ア 新型コロナウイルス対策融資及び利子補給 30,000 千円  
→市の制度融資に低利（年0.7%）の融資枠を新設し、その融資利用  
者に当初3年間利子補給を行う。  
→さまざまな融資の選択肢を提示。

補正第3号

- イ 農業者、水産加工業者等に対する利子補給 861 千円  
→経営維持安定に必要な資金を融通し支援を行うため、県及び市が  
それぞれに利子補給を行う。  
※2021年度～2027年度債務負担行為

補正第1号

- (2) ステップアップ支援補助金の予算枠と用途の拡充 10,000 千円  
→既存制度を活用することでスピーディーに支援。

補正第3号

- (3) 創業初期の事業者支援 15,000 千円  
(全額被災者生活再建支援基金)  
→国の持続化給付金の対象とならない創業から1年以内の事業者へ  
定額30万円を支給。

補正第3号

- (4) 雪不足、新型コロナウイルスの影響で苦しむ神鍋地域事業者への支援 30,000 千円  
(全額被災者生活再建支援基金)  
→国の持続化給付金の対象者で、神鍋エリア・スキー関連業で一定の  
減収が認められる事業者へ定額30万円を支給。

補正第3号

- (5) 県内休業事業者への休業支援金支給（兵庫県へ委託） 135,000 千円  
（全額被災者生活再建支援基金）

→県が行う休業要請事業者経営継続支援事業（休業支援金給付制度）  
の市負担分を委託。支給額は中小法人 100 万円、個人事業主 50 万円。  
ただし飲食店・旅館・ホテルは中小法人 30 万円、個人事業主 15 万円。

補正第3号

- (6) 休業要請を受け休業する事業者への協力金支給 12,000 千円  
（全額被災者生活再建支援基金）

→4月～5月の大型連休中等において、単独で多くの観光客をひきつ  
ける可能性がある施設に対し、豊岡市独自の休業要請を行い、要請  
に応じた事業者に対して、中小法人 30 万円、個人事業主 15 万円の  
協力金を支給。

補正第3号

- (7) 商店街消費拡大支援 2,000 千円  
（県費 1,333 千円）

→市内商店街が行うプレミアム付商品券事業への補助。

補正第3号

- (8) 商工業支援対策事業費 40,000 千円

→新型コロナウイルス感染症対策のため、既存技術を生かした新分野  
への進出、反転攻勢に向けた準備を行う者への支援。

補正第7号

- (9) BUY豊岡（豊岡産品域内消費促進事業）の実施 30,847 千円

→苦境に立つ但馬牛・酒類・魚介類等の農水産品、靴等の豊岡産品を、  
市と市民で買い支えることで応援。応援品目を限定し 30%割引で販売。

補正第7号

- (10) 但馬牛繁殖農家の経営継続支援 3,744 千円

→新型コロナ感染拡大による子牛販売価格の下落により事業経営に  
影響を受けた但馬牛繁殖農家に対する支援。

補正第7号

- (11) 水産加工品購入による支援 4,320 千円

→在庫が増大している水産加工品（缶詰）を備蓄物資として活用する  
ことによる水産業への支援。

補正第9号

- (12) BUY豊岡（豊岡産品域内消費促進事業）の拡充 30,000 千円

→苦境に立つ但馬牛・酒類・魚介類等の農水産品、靴、出石そば、豊岡  
杞柳細工等の豊岡産品を、市と市民で買い支えることで応援。応援品目

を限定し 30%割引で販売。補正第 7 号の拡充。

## 5 こども、学校のための取組

486, 431 千円

- |  |                                 |
|--|---------------------------------|
|  | 補正第 3 号                         |
| (1) 学習指導員の配置   | 416 千円<br>(全額県費)                |
| →家庭学習に差が生じないように学習指導員を配置。                                     |                                 |
|  | 補正第 3 号                         |
| (2) 学校情報機器の整備  | 391, 520 千円<br>(国費 190, 710 千円) |
| →小中学校における児童生徒 1 人 1 台端末・ソフトウェアの整備。                           |                                 |
|  | 補正第 3 号                         |
| (3) 学校給食調理業者の衛生管理改善  | 5, 000 千円<br>(その他 3, 300 千円)    |
| →学校給食食材納入業者の給食再開に向けた研修・衛生設備更新・<br>消耗品購入補助。                   |                                 |
|  | 補正第 3 号                         |
| (4) 感染症予防  | 29, 318 千円<br>(国費 26, 597 千円)   |
| →小中学校、保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、<br>子育てセンターのマスク、消毒液、空気清浄機等の購入。 |                                 |
|  | 補正第 4 号                         |
| (5) 修学旅行の延期により発生する保護者負担増額分の支援                                | 2, 788 千円<br>(全額国費)             |
|  | 補正第 5 号                         |
| (6) 小学校の通学バス増便   | 11, 400 千円                      |
| →バス通学者の 3 密状態の回避、短期授業等への対応のため通学バスを<br>増便。                    |                                 |
|  | 補正第 5 号                         |
| (7) 認定こども園の通園バス増便  | 4, 800 千円                       |
| →バス通園者の 3 密状態を回避するため、竹野認定こども園の通園バスを<br>1 便増便。                |                                 |
|  | 補正第 7 号                         |
| (8) スクール・サポート・スタッフ及び学習指導員の配置                                 | 18, 764 千円<br>(全額県費)            |

→担任等の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフ及び学力向上を図るための学習指導員を配置。

補正第7号

- (9) 学校再開に伴う感染症対策及び学習保障 22,425 千円  
(国費 10,656 千円)

→小中学校再開に伴う感染症対策の徹底及び分割授業実施に伴うデジタルテレビ、電子黒板等の導入。

## 6 観光等反転攻勢のための取組

883,400 千円

補正第3号

- (1) 観光事業者等への緊急支援 38,644 千円

### ア 観光協会運営支援

#### (ア) 市内6観光協会の運営支援

→ 事業の中止による収入の減少を想定し、人件費等の運営費を補助。

#### (イ) 自然学校の神鍋高原への受入支援

→ 市内小学校が春季に実施出来なくなった自然学校を神鍋高原で実施するための宿泊費用等を補助。

### イ たんとうチューリップまつり実行委員会への支援

→ 2020 たんとうチューリップまつり中止に伴う収入減の補てんと2021年開催に要する経費の一部を補助。

補正第3号

- (2) 反転攻勢事業 204,850 千円

国が実施する「G o T o キャンペーン事業」との連携

### ア P L A Y豊岡 (アクティビティ・クーポンの提供) の実施

補正第2号

→ 市内での体験メニュー等を満喫してもらうための応援クーポンを提供。

### イ 質の高いアート体験の提供

補正第2号

→ 子どもたちに様々なアートに触れる機会を無償で提供。

### ウ 誘客促進強化事業

補正第2号

→ 広告戦略の策定と広告配信の強化。

拡充：補正第3号

### エ 市内周遊促進事業

補正第2号

→ 市内の周遊を促進するための仕組みづくり。

### オ 観光地魅力強化事業

補正第2号

→ 地域の魅力強化の取組みを支援。

補助金額の上限額撤廃と予算額の拡充。

拡充：補正第3号

補正第5号

(3) EAT豊岡 (30%プレミアム付応援食事券の発行) の実施 275,000 千円  
→市内の飲食店、旅館・民宿での日帰り食事で利用可能な30%の  
プレミアム付応援食事券の発行。

補正第5号

(4) 地域飲食店応援事業「みらい飯」への支援 1,500 千円  
→豊岡商工会議所が地域の飲食店を応援する「みらい飯」。飲食店が  
負担する30%のプレミアム相当額を支援。

補正第5号

(5) STAY豊岡 (市民市内宿泊促進事業) の実施 80,000 千円  
→家族等で市内宿泊施設に宿泊した場合の料金の50%補助。

補正第7号

(6) 観光協会等地代家賃支援事業 5,723 千円  
→観光協会等が事業で使用する土地等の賃借料の補助。

補正第7号

(7) 芸術文化公演の再開に向けた緊急支援 1,183 千円  
(県費 742 千円)  
→芸術文化公演の施設使用料の減免。(その他△304 千円)

補正第8号

(8) EAT豊岡 (30%プレミアム付応援食事券の発行) の拡充 273,500 千円  
→市内の飲食店、旅館・民宿での日帰り食事で利用可能な30%のプレミ  
アム付応援食事券の発行。補正第5号の拡充。

補正第8号

(9) 地域飲食店応援事業「みらい飯」への支援拡充 3,000 千円  
→豊岡商工会議所がクラウドファンディングを活用して地域の飲食店を  
応援する「みらい飯」。飲食店が負担する30%のプレミアム相当額を  
支援。補正第5号の拡充。

**7 アフター・コロナ社会に向けた取組 8,800 千円**

補正第5号

(1) 城崎国際アートセンターを活用したテレワーク推進計画の策定 3,800 千円  
→城崎国際アートセンターに次世代移動通信システムの5G基地局が  
設置される予定のため、同センターでのテレワーク拠点化を推進。

補正第7号

- (2) 定住促進事業補助金の増額 5,000 千円  
→移住希望者増加による物件改修や引越等の経費補助金の増額。

**予備費**

**23,000 千円**

補正第7号

- (1) 予備費増額 23,000 千円  
→今後の新型コロナ感染症予防対策、災害対応等のための増額。

※網掛けは市独自事業

追加	事業名	小学校児童1人1台端末追加 整備	補正 予算額	21,000 千円
----	-----	---------------------	-----------	-----------

※予算額は「補正第11号 5 こども、学校のための取組 (5)感染症予防対策」  
50,281千円に含まれている。

## 1 事業目的、趣旨等

コロナ禍における児童生徒の学びの保障にあたっては、家庭におけるオンライン学習の環境整備が重要な方策となる。小学校4年生以上については、第3号補正予算により1人1台端末の整備を進めているところであるが、残りの小学校3年生以下について、タブレット端末の追加整備を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 小学校1～3年生向けタブレット端末整備 375台

※ 小学校3年生以下児童数 2,023人（8月1日現在）

※ 今回の追加整備と第3号補正により予算化済み分、既設の小学校児童用タブレット、中学校からの移設により、小学校3年生以下について1人1台端末の配置が可能になる。

### (2) 事業期間

2020年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

21,000千円（学校教育活動再開支援補助金 補助率1/2 10,500千円）